

お う  
劇団 夢生 名古屋公演

What is real?

～ほんものってなに?～

脚本・演出 小口 真澄

Cast:

荒木亜矢子 越前屋由隆 阪本由貴 松森謙治 山田宗一郎

Piano: 村井 一帆

Staff:

舞台監督: 鈴木ナナ子/音楽・音響: 宮内晃平/WEB管理: 花家研一/制作: 木次加寿子

2011 ねん 10 がつ 30 にち(sun)

名古屋市芸術創造センター

〈1回目公演〉

10:20am~

11/ハーサル室(B2F)

\*ワークショップ\*

12:00~13:00

(練習室Ⅱ)

〈2回目公演〉

15:00pm~

練習室Ⅱ(B1F)

\*ワークショップ\*

17:00~18:00

(練習室Ⅱ)

チケット代

(ワークショップ代含む)

一般 2000円

3才~小学生 1500円

親子チケット 3000円

\*小学生までのお子さん対象

\*お子さんお二人目より1500円

(当日、前売り共通)

\*各回とも開場は開演の10分前となります

\*開演中の小さなお子様の声などで公演に支障が生じるときは  
スタッフがお声かけをさせていただく場合がございます

チケットのご予約 <http://gekidanmuu.web.fc2.com/>

お問い合わせ Mail→[info.gekidanmuu@gmail.com](mailto:info.gekidanmuu@gmail.com)

[劇団夢生] Tel→080-2348-2373



## 劇団 夢生 (げきだん むう)

「夢を生む劇団」という意味を込め、2011年5月に新潟(小出郷文化会館)、東京(ウッティシアター中目黒)にて旗揚げツアー。

小口真澄のもとに若者たちがそれぞれの夢を抱いて集まり、舞台監督、照明家に元劇団四季の優秀なスタッフを迎えスタート。

役者は東京学生英語劇連盟 モデルプロダクション出身者。



### リチャード・ヴァイア氏 からの贈り物

この作品は、モデルプロダクション(東京学生英語劇連盟)創業者 故 Richard A. Via 氏が生前ワークショップでよく読んでいた「The Velveteen Rabbit」(ピロードウさぎ)を基に、小口真澄が書き下ろしたもの。

“What is real?” [本物とは何か?]  
という普遍的なテーマを子供の視点、おもちゃの視点からみつめ、ファンタジックな世界観で人間の本質に迫る。

“Once you are real, you can't be ugly.....” 絵本のこのくだりを読んでみると、故人がいつもジョークを言ってみんなを笑わせてくれた姿を思い出す。彼こそ“Real”で“永遠”。



<協力>  
YAM/YOK

英語芸術学校マーブルス

劇団夢生は  
あなたの幼稚園・学校・街  
で出張公演ワークショップ  
をいたします。  
お問い合わせは..

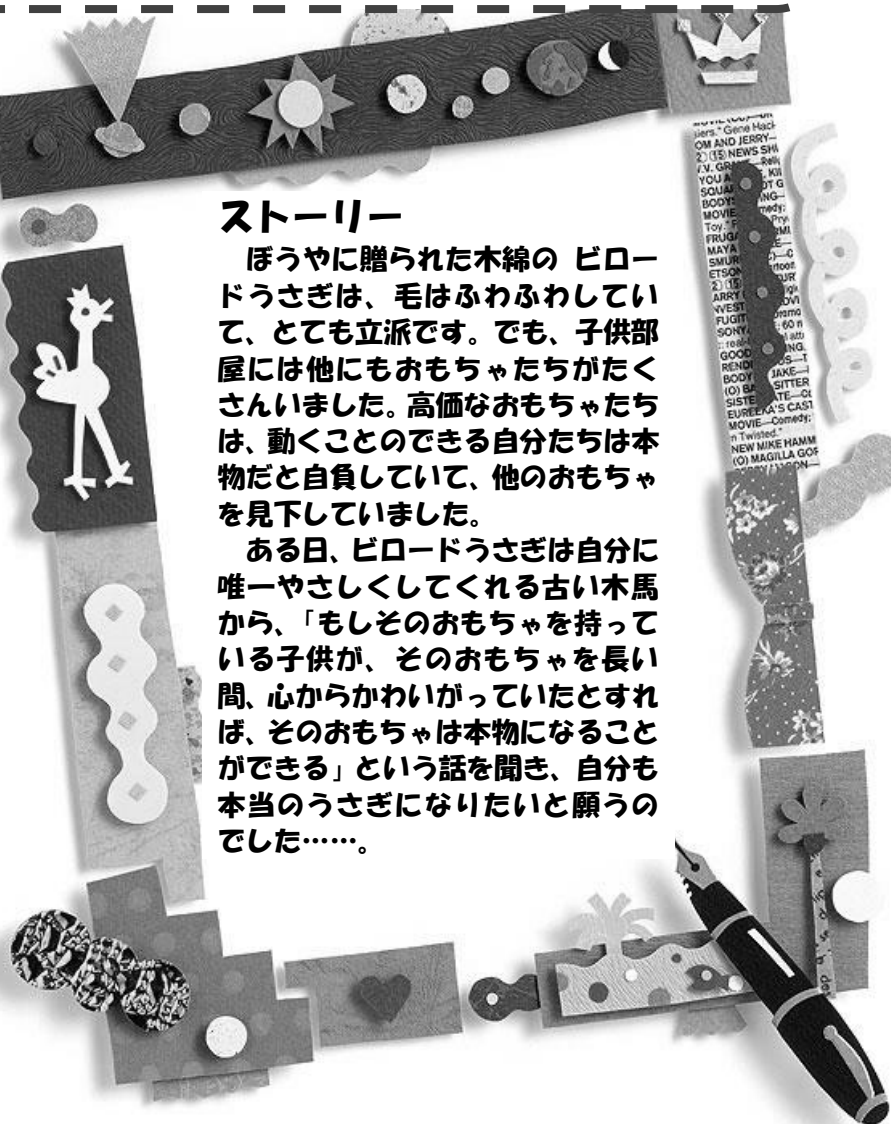
\*メール\*

[info.gekidanmuu@gmail.com](mailto:info.gekidanmuu@gmail.com)

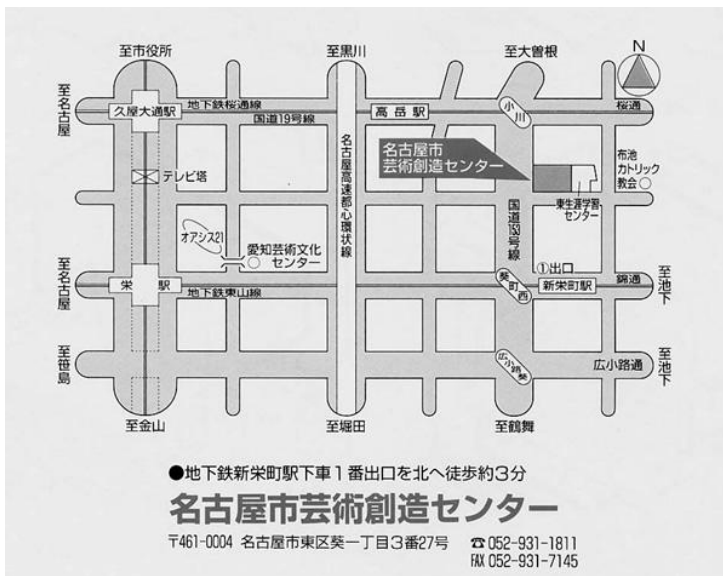
### ストーリー

ほうやに贈られた木綿のピロードウさぎは、毛はふわふわしていて、とても立派です。でも、子供部屋には他にもおもちゃたちがたくさんいました。高価なおもちゃたちは、動くことのできる自分たちは本物だと自負していて、他のおもちゃを見下していました。

ある日、ピロードウさぎは自分に唯一やさしくしてくれる古い木馬から、「もしそのおもちゃを持っている子供が、そのおもちゃを長い間、心からかわいがっていたとすれば、そのおもちゃは本物になることができる」という話を聞き、自分も本当のうさぎになりたいと願うのでした……。



### \*\*\*\*\* 会場のご案内 \*\*\*\*\*



●地下鉄新栄町駅下車1番出口を北へ徒歩約3分

名古屋市芸術創造センター

〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目3番27号 ☎052-931-1811  
FAX 052-931-7145